

# 第102回 岡山透析懇話会 プログラム

平成29年6月24日(土)

懇話会 ● 15:00～18:00

川崎医科大学 現代医学教育博物館

岡山県倉敷市松島577 TEL: 086-462-1111

● 第1会場 2F 大講堂

● 第2会場 3F 小講堂

※受付は2F ロビー

世話人 ● 川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 柏原 直樹

## 演者・参加者の方へ

1. 一般演題の発表時間は7分、討論は3分とします。
2. 日本透析医学会専門医制度委員会より関連地方学術集会として認定されております。参加者には5単位、筆頭発表者には $5 \times 2 = 10$ 単位(参加単位含め合計15単位)、共同発表者には $5 \times 1/2 = 2.5$ 単位(参加単位含め7.5単位)認定されます。
3. 日本医師会生涯教育制度認定1単位の申請をしております。(特別講演 CC73: 1.0単位)
4. 日本腎不全看護学会 透析療法指導看護師認定の受験・更新資格ポイントとして、参加・発表に各2ポイントが申請できます。
5. 『透析技術認定士認定更新基準』に定める関連学会として、参加者は5点申請できます。参加点数5点に加え、筆頭発表者は5点、共同発表者は2点が申請できます。
6. 日本臨床工学技士会 血液浄化専門臨床工学技士の認定、更新申請の所定単位として、参加者は3単位申請できます。加えて、筆頭発表者は5単位、共同発表者は2単位、座長は10単位申請できます。
7. 参加費として500円(医師・企業関係者)、施設年会費として5,000円(1施設あたり)申し受けます。
8. 事前のスライド受付はございません。懇話会当日、第1会場前に設置されるPCセンターにお越しください。スライドデータの仕様(COI等)についてはHPをご確認ください。

<http://www.med-gakkai.org/odc/>

最新情報はHPをご確認ください

# 第1会場 (2F 大講堂) |||

開会式 (15:05~15:10)

栄養 (15:10~15:30)

座長：武政 睦子 (川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床栄養学科)

## 1 退院困難と推察された透析患者に対する栄養介入の意義

<sup>1</sup>川崎医科大学附属病院 栄養部, <sup>2</sup>川崎医療福祉大学 臨床栄養学科,  
<sup>3</sup>川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

○八代 真季<sup>1</sup>, 橋本 誠子<sup>1</sup>, 市川 和子<sup>2</sup>, 和田 佳久<sup>3</sup>, 佐々木 環<sup>3</sup>

## 2 過疎地における高齢透析患者の実態

(医)清梁会 高梁中央病院 栄養科

○渡邊 仁美, 秋山 晴美

臨床工学 (15:30~15:50)

座長：吉川 史華 (川崎医科大学附属病院 ME センター)

## 3 2016年版透析液水質基準と当院の現状

(医)おおうみクリニック

○若狭 舞, 山本 英則, 虎本千恵美, 礒山 丹美, 廣瀬 京子, 大海 庸世

## 4 日機装社製BV計とJMS社製CRIT-LINEⅢの測定比較

(医)清陽会 ながけクリニック

○門崎 弘樹, 藤中 正樹, 逸見 典子, 田淵 裕哉, 松本 和広, 櫻本 耕司,  
長宅 芳男

看護 (16:10~16:30)

座長：橋本 栄子 ((医)創和会 重井医学研究所附属病院 血液浄化療法センター)

## 5 透析中の下肢運動の試み ~血圧低下・ひきつけ予防効果を期待して~

<sup>1</sup>腎不全センター幸町記念病院 看護部, <sup>2</sup>腎不全センター幸町記念病院 外科,  
<sup>3</sup>腎不全センター幸町記念病院 内科

○井上 明香<sup>1</sup>, 森口千穂子<sup>1</sup>, 戸川 満喜<sup>1</sup>, 西村 里見<sup>1</sup>, 佐藤真由美<sup>1</sup>, 秦 佳子<sup>1</sup>,  
松田 浩明<sup>2</sup>, 岡 良成<sup>2</sup>, 高津 成子<sup>3</sup>, 宮崎 雅史<sup>2</sup>

## 6 体重管理が困難な患者へLEARNのアプローチ法を用い、行動変容ステージ「関心期」から「行動期」に移行できた1例

(医)創和会 重井医学研究所附属病院 血液浄化療法センター

○藤原 英子, 定広久美子, 橋本 栄子

座長：西村 里見（腎不全センター幸町記念病院 看護部）

- 7 人工血管止血における圧迫止血用絆創膏とバンド止血での安全性および適正圧力の検討  
<sup>1</sup>(医)創和会 重井医学研究所附属病院 血液浄化療法センター,  
<sup>2</sup>(医)創和会 重井医学研究所附属病院 外科 ダイアライシスアクセスセンター  
○稲野 茂行<sup>1</sup>, 児島 光平<sup>1</sup>, 久保 朋恵<sup>1</sup>, 大倉奈央子<sup>1</sup>, 定広久美子<sup>1</sup>, 橋本 栄子<sup>1</sup>,  
櫻間 教文<sup>2</sup>
- 8 2年間のオーバーナイト透析を経験して  
(医)創和会 重井医学研究所附属病院 臨床工学部  
○吉武 勇介, 大島 杏介, 北原 崇之, 田中 昭彦

## 特別講演

(17:00~18:00)

座長：柏原 直樹（川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学）

### 「腎性貧血の個別化治療」

神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科 腎・血液浄化センター 西 慎一

閉会式 (18:00~)

## 第2会場 (3F 小講堂)

開会式 (15:00~15:05)

### 臨床1

(15:05~15:25)

座長：丸山 啓輔（岡山済生会総合病院 内科 腎臓病センター）

- 9 脂肪性肝炎に伴う急性肝不全の経過中発症したAKIに対し、透析離脱し得た1例  
<sup>1</sup>岡山大学病院 血液浄化療法部, <sup>2</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学,  
<sup>3</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救急医学,  
<sup>4</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・肝臓内科学  
○木野村 賢<sup>1</sup>, 高橋 寛子<sup>2</sup>, 益田 加奈<sup>1</sup>, 荒田 夕佳<sup>1</sup>, 大西 章史<sup>2</sup>, 秋山 愛由<sup>1</sup>,  
田邊 克幸<sup>1</sup>, 湯本 哲也<sup>3</sup>, 中司 敦子<sup>2</sup>, 高木章乃夫<sup>4</sup>, 和田 淳<sup>2</sup>
- 10 透析導入時に血小板減少が軽微ながらヘパリン起因性血小板減少症(HIT)と考えた1例  
<sup>1</sup>(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 腎臓内科,  
<sup>2</sup>(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 小児科,  
<sup>3</sup>(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 血液内科,  
<sup>4</sup>(医)創和会 重井医学研究所附属病院 内科  
○川副 智宏<sup>1</sup>, 島田 典明<sup>1</sup>, 澤木 了<sup>1</sup>, 西川 真那<sup>1</sup>, 澤田真理子<sup>2</sup>, 神崎 資子<sup>1</sup>,  
福岡 晃輔<sup>1</sup>, 岡田 和也<sup>3</sup>, 福島 正樹<sup>4</sup>, 浅野健一郎<sup>1</sup>

## 臨床2

(15:25~15:45)

座長：太田 康介（独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 腎臓内科）

### 11 腎移植後の大腸穿孔症例の検討

<sup>1</sup>独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 外科,

<sup>2</sup>独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 腎臓内科

○藤原 拓造<sup>1</sup>, 津高 慎平<sup>1</sup>, 池谷 七海<sup>1</sup>, 高橋 達也<sup>1</sup>, 人見 浩介<sup>1</sup>, 吉川 真生<sup>1</sup>,  
向原 史晃<sup>1</sup>, 山崎 浩子<sup>2</sup>, 太田 康介<sup>2</sup>

### 12 術前代謝拮抗剤による関節リウマチ増悪を来すもエベロリムスへの変更によって腎移植可能であった一例

<sup>1</sup>岡山大学病院 泌尿器科, <sup>2</sup>岡山大学病院 移植コーディネーター, <sup>3</sup>岡山大学病院 腎臓内科

○丸山 雄樹<sup>1</sup>, 荒木 元朗<sup>1</sup>, 土井 啓介<sup>1</sup>, 光井 洋介<sup>1</sup>, 西村 慎吾<sup>1</sup>, 杉本 盛人<sup>1</sup>,  
山下 里美<sup>2</sup>, 和田耕一郎<sup>1</sup>, 小林 泰之<sup>1</sup>, 渡邊 豊彦<sup>1</sup>, 那須 保友<sup>1</sup>, 北川 正史<sup>3</sup>,  
田邊 克幸<sup>3</sup>, 杉山 斉<sup>3</sup>, 和田 淳<sup>3</sup>

## 臨床3

(15:45~16:05)

座長：木野村 賢（岡山大学病院 血液浄化療法部）

### 13 二次性副甲状腺機能亢進症に対するエテルカルセチドの使用経験

<sup>1</sup>(医)清陽会 ながけクリニック, <sup>2</sup>(医)清陽会 東岡山ながけクリニック

○櫻本 耕司<sup>1</sup>, 佐藤 智士<sup>1</sup>, 長宅 芳男<sup>1</sup>, 西田 典数<sup>2</sup>, 三宅よしえ<sup>2</sup>

### 14 両腎摘出後の透析患者に結核性精巣上体炎・尿路感染症を来した一例

岡山済生会総合病院 内科

○中島 有理, 野村 祥久, 野中 慶佑, 澁藤 宣行, 桃木 律也, 丸山 啓輔,  
平松 信

## 臨床4

(16:05~16:25)

座長：大城 義之（川崎医科大学総合医療センター 内科）

### 15 バスキュラー・アクセス (VA) 感染瘤により敗血症に至った1例

<sup>1</sup>川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学, <sup>2</sup>医療法人社団清和会 笠岡第一病院 内科

○春名 克祐<sup>1</sup>, 近藤 恵<sup>1</sup>, 和田 佳久<sup>1</sup>, 山本 稔也<sup>1</sup>, 山内 佑<sup>1</sup>, 板野 精之<sup>1</sup>,  
原田 和博<sup>2</sup>, 佐藤 稔<sup>1</sup>, 佐々木 環<sup>1</sup>, 柏原 直樹<sup>1</sup>

### 16 低血糖性脳障害がもとで透析治療の継続中止に至った症例～倫理的妥当性の検証～

<sup>1</sup>医療法人社団清和会 笠岡第一病院 内科, <sup>2</sup>医療法人社団清和会 笠岡第一病院 透析部,

<sup>3</sup>タカヤクリニック

○原田 和博<sup>1</sup>, 宮島 厚介<sup>1</sup>, 亀鷹 孝行<sup>2</sup>, 松井 宏子<sup>2</sup>, 川上 敦司<sup>3</sup>, 木曾 光則<sup>3</sup>

## 臨床5

(16:25~16:45)

座長：浅野健一郎（(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 腎臓内科）

### 17 エポエチンベータ ペゴルに変更後ESA投与量が減少した1例

<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター, <sup>2</sup>野里門クリニック

○大城 義之<sup>1</sup>, 依光 大祐<sup>1</sup>, 沖本 二郎<sup>1</sup>, 石井 洋治<sup>2</sup>

### 18 当院における難治性心嚢液貯留の4例の臨床的検討

(社)鴻仁会 岡山中央奉還町病院

○森岡 茂